第10分科会

どないします?これからのキャリア教育と

就職支援

分科会概要:

ここ数年、キャリア教育や就職活動を取り巻く状況は変化が著しい。例えば、三省合意によるインターンシップ等の類型化、就職活動および就職支援のオンライン化、「ガクチカ」のネタづくりが目的化する学生の増加など、枚挙にいとまがない。

本分科会はコロナ禍を経た現在におけるキャリア教育の取組みおよび就職支援の現状を 共有することを目的とし、以下の3名にご発表をお願いする。

まず、松高氏には、タイプ3に分類されるインターンシップ科目の実践報告と、これからのインターンシップとキャリア教育の関係について。続く岡本氏には、コロナ禍を経た最新の就職活動/採用活動の状況とトレンドについて。最後の代﨑氏には、学生の就職活動を支援する職員の立場から、最近の学生の様子と支援の難しさについて、それぞれご発表頂く。

発表後には会場参加者でグループワークを行い、そこで出た意見をもとに全体ディスカッションを行う予定である。これらの内容をもとに、これからのキャリア教育および就職支援のあり方を未来志向で検討したい。

<プログラム>

- 14:00 趣旨説明 京都文教大学 総合社会学部 助教 中西勝彦氏
- 14:05 講演 1. 「タイプ 3 のインターンシップとキャリア教育のこれから」 京都産業大学 経営学部 准教授 松高政氏
- 14:30 講演 2.「就職/採用活動の最新動向と今後の見通し」 株式会社マイナビ 就職情報事業本部 就職ナビ統括本部 関西ブロック 京都キャリアサポート1課 課長 岡本鈴佳氏
- 14:55 講演 3.「目の前にいる学生とどう向き合うか」 京都文教大学・京都文教短期大学 就職部就職進路課 係長 代崎拓也氏
- 15:20 全体ディスカッション
- 15:40 (対面参加者のみ)グループワーク:感想と経験と知恵をわかち合う